

当番医

4月15日(日) はまもと皮膚科 ☎855-2662 4月29日(日) 藤田小児科医院 ☎854-0707
 4月22日(日) 児玉クリニック ☎855-4700 5月6日(日) 大瀬戸内科 ☎854-8585

※電話番号、特に局番をよくお確かめのうえ、おかけください。
 ※急な当番医の変更があった場合は、記載と異なることがありますのでご了承ください。

行事	実施日	場所	時間	内容
すくすくクラブ (育児相談)	11日(水)	中央ふれあい館	13:30~15:00	保健師などによる体重・身長測定、母乳やミルク、離乳食や幼児食などの栄養相談、子育て相談、産前産後相談など。友達づくりに気軽にご利用ください(予約不要)。 ☎妊婦、2カ月ごろ～未就学の乳幼児と保護者 ☎母子健康手帳 対象者には個人通知を行います。転入などで通知が届かない場合は子育て・健康推進課にお問い合わせください。 ☎町内に住所を有する乳児(H29年11月1日～H29年12月31日生)
	17日(火)	町民会館	10:00~11:30	
	★24日(火)	西部地域健康センターはお休みします。		
乳児健診	5月9日(水)	中央ふれあい館	13:30~15:00	(受付時間) 13:00~13:30
	13日(金)	町民会館	13:00~13:30	
健康相談	18日(水)	西部地域健康センター	13:30~15:00	生活習慣病予防・妊婦などの相談に保健師・栄養士が個別に応じます。血圧測定・検尿を行います。健康手帳・健診の結果をお持ちの人は持参ください(予約不要)。
	23日(月)	東部地域健康センター		
	5月2日(水)	中央ふれあい館		
離乳食教室	26日(木)	町民会館	(受付時間)	栄養士による離乳食準備や進め方のお話、調理実演。保護者のみ試食あり。個別相談もできます(予約不要)。 ☎4カ月頃～7カ月頃の乳児の保護者
			13:15~13:30 (実施時間) 13:30~15:00	

※広報「くまの」では、町民の皆さんの自宅に広報が届くまでの期間を考慮して、おおむね発行月の11日以降から翌月10日までの行事のお知らせを掲載しています。

新生児聴覚検査費用 助成のご案内

出産後、産婦人科で行う新生児聴覚検査の費用を助成します。赤ちゃんは、生後まもなくから「見る」「聞く」「さわる」などの感覚を通して、周囲の刺激を受け取り、コミュニケーションを育み成長していきます。聞こえにくいことに気づかずにいると、コミュニケーションが育ちにくくなるため、早期に見出し、適切な支援を行うことが大切です。お子さんの健やかな成長のため、検査をお勧めします。母子健康手帳交付時にあわせて検査券をお渡しします。既に母子健康手帳を取得している出生予定日が平成30年5月1日以降の人へは郵送で検査券を交付します。

☎熊野町に住民票のある妊婦さんが平成30年4月1日以降に出産された新生児詳しくは、子育て・健康推進課までお問い合わせください。
 ☎子育て・健康推進課 ☎820-5637

西部地域健康センターの活動の紹介と参加者募集

事業	実施日	時間	内容
一般入浴	月曜日・水曜日・金曜日 (祭日、年末年始の休日を除く)	11:00~16:00	☎どなたでも利用できます。 ☎石鹸、タオルなど ☎入浴料200円(町外の方は400円)
講座	フラダンス	第2・第4木曜日	13:00~16:00
	書道	第1・第3木曜日	13:30~15:30
自主グループ活動	生け花	第3火曜日	10:00~12:00
	カラオケ	第1・第3水曜日	10:00~11:00
	絵手紙	第2・第3金曜日	10:00~12:00
	太極拳	第1・第3月曜日	13:00~15:00
	手づくり教室	第2火曜日	9:30~11:30
	健康づくり体操	毎週月・木曜日	10:00~12:00
	津田ヨーガ	毎週火曜日	13:30~15:30
	木目込み人形教室	第2・第4金曜日	10:00~12:00

☎西部地域健康センター ☎820-5501



予防接種をうけましよう

予防接種は、免疫を持たない病気に対して、感染の予防、病気になることを予防します。また、重症化の予防、感染症のまん延防止を目的としています。

予防接種には、予防接種法に基づいて行われる定期の予防接種(定期接種)と法に基づかない任意の予防接種があります。

定期の予防接種

Hib(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)、BCG、麻しん・風しん混合(MR)、水痘(水ぼうそう)、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防ワクチン)、二種混合(ジフテリア、破傷風)、高齢者のインフルエンザ、高齢者の肺炎球菌

任意の予防接種

おたふくかぜ、ロタウイルス、インフルエンザなど

自然に病気に感染すれば、その病気に対する免疫を獲得できます。自然にかかった方がいいと思われれることもあり、病気に感染すると熱などのつらい症状に苦しむだけでなく、重症化し後遺症が残るなどの恐れがあります。

○予防接種を受ける際に気を付けること

- ・体調のよい時に接種することが原則です。気になることがある人はかかりつけ医に相談しましょう。
- ・(子どもの予防接種の場合)必ず母子健康手帳を持っていきましょう。
- ・接種後は、その場で30分程度様子を見て、副反応の出現に注意してください。
- ・当日、入浴はできませんが、接種した部分をこすることは控えましょう。
- ・予防接種後に、体調の変化がみられた時はすぐに病院を受診して医師の診察を受けましょう。

○任意の予防接種について
 任意の予防接種は希望者が受けるものですが、決して受けなくてもよいワクチンというわけではありませぬ。ワクチンが開発されている病気は、かかると重症化したり、後遺症が残ったり、ときには命に関わるものも多くあります。任意接種もかかりつけ医に相談して、受けておきましょう。

☆予防接種勧奨案内について

麻しん・風しん(2期)、日本脳炎(2期)、二種混合(ジフテリア・破傷風)、高齢者の肺炎球菌の予防接種の対象者には、4月に予防接種勧奨の案内を通知します。受け取った人は、体調の良い時に、忘れずに受けましょう。

予防接種についてご不明なことがあれば子育て・健康推進課までお問い合わせください。

(子育て・健康推進課)



くまの歌壇

共歌人協会会長 山本敦治 選

今月の歌壇賞

手本なし白き空漠に一字かく
 踊る大筆天空を射る 森 俊三

【講評】

筆の里、熊野の作者らしく筆を題材としての勢いのある作品である。「空漠」と「天空」のイメージの重複は、大筆の特徴を具体的表現に、一考したい。

入選作品

- 朝一番テレビ体操を生甲斐に 住吉孝子
- 足腰動かせ祈る幸せ 浜岡麻美
- 極寒の薄闇の中豆を蒔き 進藤 隼
- 私は内より鬼を追い出す 大杉 徳子
- 夕なればまたも降りくる雪の花 大杉 徳子
- 窓のカーテン引かず床に 大杉 徳子
- 春よ来い根雪の里の彼のひとも 大杉 徳子
- バアバとなりて孫と歌うや 大杉 徳子
- 節分の鬼の手も借り引越の 大杉 徳子
- 開梱何とかならないものか 大杉 徳子

くまの歌壇終了のお知らせ

2カ月に1回連載しておりました「くまの歌壇」は、この4月号をもちまして、掲載を終了いたします。長年のご投稿、ご愛読ありがとうございました。なお、くまの俳壇につきましては、引き続き連載いたします。

☎地域振興課 ☎820-5602

ゼロの日運動

0のつく(10:20・30)日は家族でテレビゲーム・スマホを控え、くまどくおよび家族のだんらんを通して家族の絆を深めましょう。